

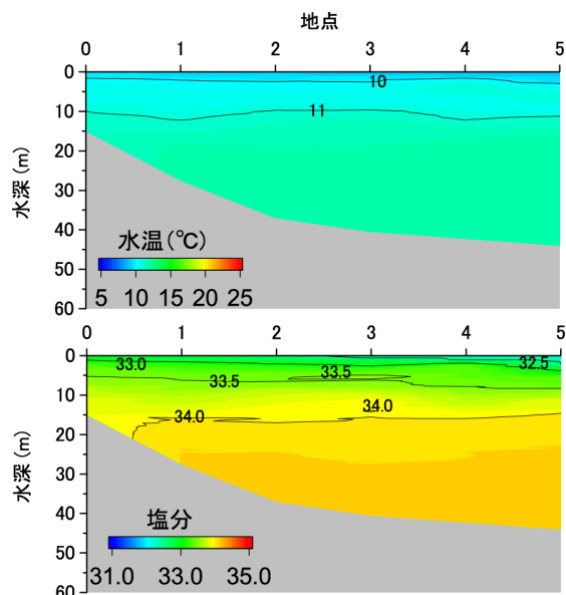
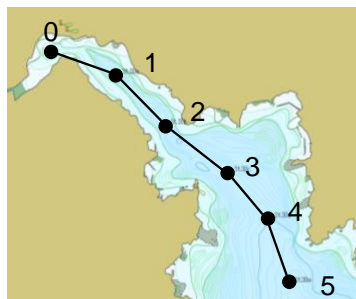
雄勝湾定期観測情報（1月）

発行：東北大学マリンサイエンス復興支援室

雄勝湾の海況（2020年1月14日）

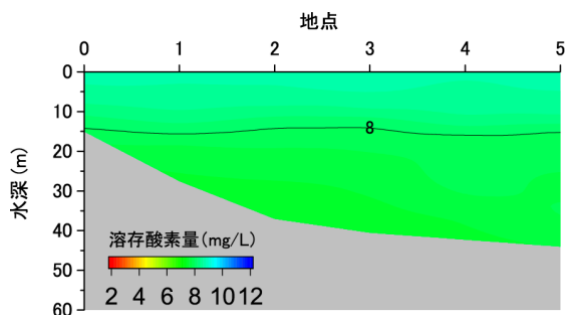
① 水温・塩分

水温は 9.2～11.8℃の範囲にあり、過去5年間より平均で 1.4℃高い値であった。塩分は 32.3～34.1 の範囲にあった。水温は表層で低い値を示したが、水深 20m以深ではほぼ一様であった。塩分は表層で低く、底層ほど高くなる傾向にあった。



② 溶存酸素

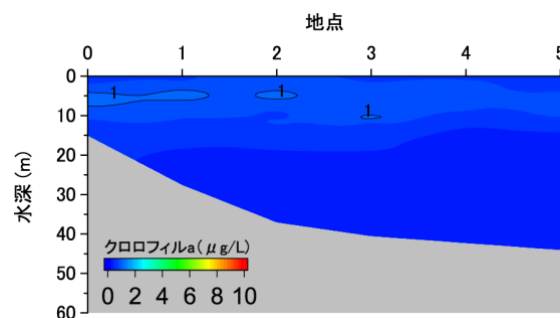
7.5～8.8mg/L（85.7～95.4%）の範囲にあった。表層でやや高く、底層ほど低くなる傾向にあった。



※水産用水基準（水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値）：4.3mg/L 以上

③ クロロフィル a

0.2～2.3 μg/L の範囲にあった。湾内全域で低めだが、湾奥側の水深 5m 付近でやや高い値を示した。



※クロロフィル量（μg/L）の目安

1以下	少ない
1～3	普通
3～5	多い
5～10	かなり多い
10以上	非常に多い(赤潮状態)

広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター
ホームページより

④ 定点の水温、塩分、溶存酸素等の数値データ

地点	深度 [m]	水温 [°C]	塩分	溶存酸素量 [mg/L]	クロロフィル a [μg/L]
1	5	10.4	33.5	8.6	1.2
	15	11.3	34.0	8.1	0.6
	25	11.8	34.1	7.6	0.4
3	5	10.3	33.5	8.6	1.0
	15	11.6	34.0	7.9	0.5
	25	11.8	34.1	7.7	0.4
5	5	10.6	33.3	8.6	0.8
	15	11.6	34.0	8.0	0.4
	25	11.8	34.1	7.8	0.2

本データの利用については、

東北大学マリンサイエンス復興支援室

E-mail: agr-marine@grp.tohoku.ac.jp

までお問い合わせください。